

子育て支援センター

7月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 あそび講座①

内容：前半：手遊び・わらべ歌・体を使った遊びほか
後半：子育てミニ講座「イヤイヤ期のお話し」
日時：7月11日(火) 10時～11時
場所：厚真子育て支援センター
定員：7組
申し込み：7月4日(火)まで

子育て講座 おはなしのびっこ

内容：絵本の読み聞かせ
日時：7月27日(木) 10時～10時45分
場所：厚真子育て支援センター
申し込み：不要

子育て講座 お子さんと一緒に使える虫よけスプレー

内容：アロマオイルを使った虫よけスプレー作り
日時：7月14日(金) 10時～11時
場所：厚南子育て支援センター
参加費：500円(材料費)
定員：7組
申し込み：7月7日(金)まで

Hello えいご・えいごであそぼう

10時～10時30分
隔月、各センターで、ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。開催日は情報誌をご覧ください。

・自由開放 ・子育て相談(※要事前連絡)…月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時
・サークル活動(※予約制)…月曜～金曜日 13時～15時

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します!

現在活動している協力隊(5月末現在)

農業▷9人 教育魅力化▷3人 スポーツ▷1人
起業型▷11人 協働型▷14人 福祉▷1人

協働型協力隊 いまひろ さわこ 今廣 佐和子さん

着任：令和5年4月(1年目)
出身：宮崎県



—厚真町ではどのようなことをしていますか？

町内の株式会社sonraku(ソラク)で木質バイオマスCHPを運用しています。CHPとは、発電と熱供給を同時に行うシステムのことで、地域の未利用木材などを活用して小規模な発電を行う機械です。発電の際、熱とバイオ炭と呼ばれる炭が排出されるので、熱は薪などの木材乾燥に、バイオ炭は土壌改良剤や融雪剤として活用できないか検討しています。

—所属先はどのような会社ですか？

「火をおこし地域の熱をあげる」というビジョンの下、小型CHPやボイラーによる分散型の木質バイオマス利用の北海道内展開を目指しています。厚真町での事業はその第一歩です。地域であまり利用されていない木材の価値を上げ、地域の資源や経済のサステナブル(持続可能)な循環に貢献したいと考えています。

—3年後はどんななっていたらいいですか？

まずはCHPが安定的に稼働するように取り組みます。発電の際に発生する熱やバイオ炭も、厚真町に還元できる形で活用したいです。これまで自分が携わってきた林業・木材産業の分野も生かしながら、町内の多様なプレイヤーと連携して、面白いことができたらと考えています。

—これまでの経歴を教えてください。

東北大学大学院を卒業後、林野庁で7年間勤務してさまざまな部署で経験を積みました。中でも北海道内の3カ所で国有林の管理・計画業務を担当したこと、福島県喜多方市に林務職員として出向したことは、今の私の原点です。この経験がきっかけで北海道を拠点に地方行政で働きたいと思うようになりました。北海道庁へ転職して林業木材課で4年間、HOKKAIDO WOODブランドの立ち上げや周知活動などを担当しました。

—いつから森林や木に興味を持ったのですか？

高校生までは全く興味がありませんでした。遺伝子などに興味があったので、大学では生物学を専攻しました。大学の教授や環境省の方とともにフィールド調査に参加して、森林や木に興味を持ち始めました。研究室での実験よりも、地域の人と一緒にチームを作って行うフィールドでの実習がとても楽しかったのです。